第３講・国家の歩みと東アジア

天平文化

建築	東大寺　**正倉院**（校倉造） 唐招提寺金堂
彫刻	唐招提寺鑑真和上像 興福寺阿修羅像など
絵画	正倉院鳥毛立女屛風 薬師寺吉祥天像など
歴史書	「**古事記**」「**日本書紀**」
地誌	「**風土記**」
和歌集	「**万葉集**」（最古の和歌集）

ポイント１　背景と特徴

＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

① **背景**

奈良時代に遣唐使を通じて

唐の進んだ文化が日本に伝わる

聖武天皇・光明皇后が仏教の力によって

伝染病・災害・戦乱などの不安から国を守ろうとする

② **特徴**

聖武天皇の時代に最も栄えた

（当時の代表的な元号を天平という）

唐だけでなく，**シルクロード**（絹の道）を通じ，

インド・西アジアなどの文化の影響も強く受けた

国際色豊かな仏教文化

ポイント2　仏教の重視・建築・彫刻・絵画

＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

① 仏教の重視

741年　国分寺(こくぶんじ)建立(こんりゅう)の詔(みことのり)　（各国に国分尼寺(こくぶんにじ)も建立）

752年　大仏造立(ぞうりゅう)の詔　（東大寺(とうだいじ)に造立，行基(ぎょうき)らが活躍）

754年　唐から＿**鑑真(がんじん)**＿が来朝（唐招提寺(とうしょうだいじ)に住む）

└ 正式な仏教の教えを日本に伝えた

資料2 東大寺大仏

※イラスト

② 建築

＿**正倉院(しょうそういん)**＿：東大寺の宝物庫(ほうもつこ)

三角の木材を積み上げた校倉造(あぜくらづくり)

正倉院の宝物には螺鈿紫檀五絃琵琶(らでんしたんごげんのびわ)・紺瑠璃杯(こんるりのつき)などがある

③ 彫刻

唐招提寺鑑真和上(わじょう)像

興福寺(こうふくじ)阿修羅(あしゅら)像など

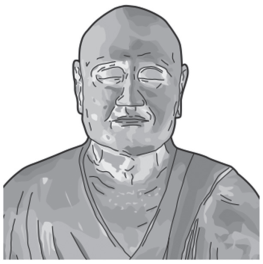
④ 絵画

正倉院鳥毛立女屏風(とりげりつじょのびょうぶ)

薬師寺(やくしじ)吉祥天像(きっしょうてんぞう)など

資料3 東大寺正倉院（奈良県）

資料4 唐招提寺鑑真和上像



※イラスト

ポイント3　歴史書・地誌・和歌集

＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

① 歴史書・地誌

天皇が国を治めることの正統性(せいとうせい)を明らかにしようとする動きが強まる

↓

皇室の由来(ゆらい)を説明するため，神話・伝承・記録などを基にして

歴史書「＿**古事記(こじき)**＿」「＿**日本書紀(にほんしょき)**＿」がまとめられる

各国の地誌「＿**風土記(ふどき)**＿」も国司たちによりまとめられる

② 和歌集

「万葉集（まんようしゅう）」：大伴家持（おおとものやかもち）がまとめたとされる日本最古の和歌集
天皇から農民まで約4500首が収められている

漢字の音で日本語を表す万葉仮名（まんようがな）を使用

柿本人麻呂（かきのもとのひとまろ）・山上憶良（やまのうえのおくら）などの歌人や，
九州北部を警備した防人（さきもり）の歌も収められている

確認テスト

次の問いに答えなさい。

(1) 聖武天皇のころを中心に栄えた，唐の文化などの影響を強く受けた国際色豊かな文化を何というか。　天平文化

(2) 東大寺の宝物庫を何というか。　正倉院

(3) 唐から来日し，正式な仏教の教えを日本に伝えた人物は誰か。　鑑真

(4) 奈良時代に，各国の地誌を記した書物は何か。　風土記

(5) 奈良時代に編纂（へんさん）された日本最古の和歌集は何か。　万葉集